



# ACOUSTIC

星の数ほど存在する楽器の中でも、アコースティックギターは最もシンプルな構造をした楽器の一つと言えるでしょう。

木で造られたボディとネック、

音程に合わせて指板に打たれたフレット、そして6本の弦。

メーカーにより、さまざまなスタイルが作られていても、

何らこの基本構造は変わりません。

それだけに、素材の選定やギターとして形作られてゆく上での技術が、音に大きく影響してくるのです。

指先で弾かれた弦が表面板を振動させ裏板や側板と共鳴して

生み出される、こよなく単純なその響きに、

心くすぐられる感性と音に対するこだわりを

いつまでも大切にしたいと考えています。



## TSA SERIES

タカミネのオリジナルボディスタイルであるこのTSAシリーズは、豊かなボリューム感とバランスの良いサウンドで、ジャンルやプレイスタイルを問わず多くのギタリストから高い評価をいただきました。サンタフェシリーズや500シリーズに採用され、すでにエレアコではスタンダードと言えるこのボディスタイルは、純粋なアコースティックギターとしても、当然のことですが完成度の高さを証明しました。



TSA-500 ¥50,000  
TOP= SOLID SPRUCE  
BACK & SIDE= MAHOGANY  
NECK= MAHOGANY  
FINGERBOARD= ROSEWOOD



TSA-500TBS ¥50,000  
TOP= SOLID SPRUCE  
BACK & SIDE= MAHOGANY  
NECK= MAHOGANY  
FINGERBOARD= ROSEWOOD



TSA-10 ¥100,000  
TOP= SOLID SPRUCE  
BACK & SIDE  
= SOLID ROSEWOOD  
NECK= MAHOGANY  
FINGERBOARD= ROSEWOOD

